

ごみ収集えべつ

令和8年9月

第86号

一発行一

江別市生活環境部
環境室廃棄物対策課

011-383-4211

ごみの出し方相談ダイヤル

☎011-384-5600

ごみ、資源物の収集、分け方、
出し方などの疑問にお答えします。

ごみ、資源物は、収集日当日の

朝8時45分までに

ごみステーションに出してください。
※収集時間後のごみ出しは収集漏れの原因に
なります。

廃棄物対策課公式SNS



Instagram



小型充電式電池の分別徹底をお願いします！

全国のごみ処理施設で発火トラブルが相次いでいます

近年、スマートフォン用のモバイルバッテリーをはじめ、リチウムイオン電池などの「小型充電式電池」が多くの製品に使用されています。

これらを正しく分別せずに捨てると、ごみ処理施設で破砕・圧縮された際に発熱・発火し、大規模な火災につながる恐れがあります。

江別市のごみ処理施設「環境クリーンセンター」でも、他のごみに混入したリチウムイオン電池が原因とみられる発火事案が増加しています。一度発火すると、消火作業のために施設の運転を停止せざるを得ず、ごみの収集・処理に重大な影響を及ぼす可能性もあります。

いまいちど、小型充電式電池や、電池を内蔵した小型家電の正しい分別方法を確認してください。



↑破砕機で発火した様子



↑焼損した充電式電池

◆リサイクルマークがついている小型充電式電池

これらのリサイクルマークが入ったものは、「危険ごみ」の日に透明・半透明の袋に入れて出してください。



ニカド電池



ニッケル水素電池



リチウムイオン電池

◆リサイクルマークがついていない小型充電式電池

◆変形・膨張した小型充電式電池とモバイルバッテリー



これらは、江別市生活環境部環境室廃棄物対策課(江別市工栄町14-3)まで直接持ち込みいただければ無料で引き取りします(平日8時45分～17時15分)。回収の依頼(有料)は、江別リサイクル事業協同組合にご相談ください(電話:011-385-7124)。

裏面もあります⇒

小型家電の電池は外して危険ごみへ！

「充電できる製品」や「コンセントにつながなくても動く製品」には、小型充電式電池・バッテリーが使用されている可能性があります。これらがそのままごみとして出されると発火の原因となり大変危険です。

電池・バッテリー内蔵の小型家電の例



電動歯ブラシ



携帯ゲーム機



コードレス掃除機



電気シェーバー



ハンディファン

◆電池・バッテリーが外せる小型家電

電池・バッテリーが外せる小型家電は、電池・バッテリーは取り外し、透明・半透明の袋に入れて「危険ごみ」に、小型家電本体は指定ごみ袋に入れて「燃やせないごみ」で出してください。

◆電池・バッテリーが外せない小型家電

外し方を調べても分からず、どうしても電池・バッテリーが外せない小型家電は、「バッテリー付き」と書いたメモを指定ごみ袋に貼って、「燃やせないごみ」の日に出してください。



集団資源回収をご利用ください！

市の回収では有料でも、集団資源回収なら「無料」で出せるものがあります

市のごみ収集に出すと有料（「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「大型ごみ」など）になってしまうものでも、地域の「集団資源回収」なら、資源物として無料で出せるものがあります。

資源としてリサイクルされるため、地球環境にも優しい取り組みです。さらに、回収による売却収益や、市から交付される奨励金は、地域の活動資金として役立てられます。

集団資源回収で資源物として出せる品目例（市ではごみとして収集）



新聞

雑誌・書籍

段ボール



古着・古布

※一部取扱いのない実施団体あり



金属類



↑ 集団資源回収に関する市HP

※回収品目や出し方は実施団体ごとに異なります。

詳細は自治会等の担当者か各資源回収業者にお問い合わせください。

◆資源回収で収集したびんに異物混入が増えています！

びんではない食器や花びんなどリサイクルできないもののほか、びんの中に針やネジ、とがった金属などが入ったものが資源回収に出されています。これらは資源物として回収できないだけでなく、作業員のケガにもつながり大変危険ですので、正しい分別をお願いいたします。